



設置・運用を開始した 防犯カメラについて

- 村内主要道路13か所に設置された防犯カメラが、365日24時間監視します。
- 周囲180度にわたり撮影できる広角レンズを使用し、画像は6か月間保存できます。
- 夜用レンズと近赤外線照明により、夜間でも鮮明に録画できます。



▲村内に設置した防犯カメラの運用が始まりました

村内防犯の強化へ

防犯カメラシステム稼働

昨年12月28日、村役場本庁舎において「防犯カメラシステム運用開始セレモニー」が行われ、村内主要道路の交差点13か所に設置した防犯カメラの運用が始まりました。

この日は、菅野村長、佐藤実南相馬警察署長らがセレモニーに出席し、稼働ボタンを押ししました。菅野村長は「震災後から村民と警察の協力を得て村を守ってきた。これからは、防犯カメラを効果的に活用して村内における犯罪抑止に役立てたい」と期待を込めてあいさつをしました。続いて、佐藤署長が「これまでは見守り隊の皆さんに協力いただき村を守ってきた。これからはカメラが人の力に加えた抑止力となり、心強く思う」と話しました。

今回、設置・運用が開始された防犯カメラは24時間監視で空き巣などの犯罪を抑止。事件や交通事故が発生した場合は南相馬警察署に画像を提供します。

親子で人形劇鑑賞

子育て支援センターすくすく

1月23日、いいたて子育て支援センターすくすく（福島市）において宮城県を拠点に活動をしている「てんたん人形劇場」が人形劇の上演を行いました。劇は丸や四角を使い、観ている人の想像力をふくらませるような内容で、会場には子どもたちの笑い声が響きました。

お母さんと一緒に観ていた高野芽衣さん（3歳）は「目の前で動く人形がおもしろかった。お家でも真似したい」と感想を話していました。



▲目の前で動く人形に子どもたちはくぎ付け！



▲骨こつ料理伝達講習会のような様子



▲カルシウムたっぷりメニューの調理の様子

骨を丈夫に

骨こつ料理教室

村では、12月18日、村役場飯野出張所において飯館村食を考える会の協力を得て、骨粗しょう症予防教室を行いました。この日は「ひじきのサラダ」や「カルシウムたっぷり味噌汁」などのカルシウムが多く含まれる食品を使った調理実習を行った他、骨粗しょう症予防のポイントも学びました。

それをもとに、12月25日には川俣町鶴沢公民館にて、しあわせカフエ川俣の参加者を対象に「骨こつ料理伝達講習会」を行いました。参加者からは「骨粗しょう症を心配して参加しました。今日教えてもらった料理をぜひ作ってみます」との声。普段の食事が骨粗しょう症予防に大切だと実感されていました。

カルシウムを多く含む食品

牛乳などの乳製品、豆腐などの大豆製品、骨ごと食べられる小魚、ひじき・わかめなどの海藻類、小松菜やちんげん菜などの緑黄色野菜も優れています。

飯館村デジタルアーカイブ内の 写真をご紹介します

村デジタルアーカイブ利用方法

▶パソコン・スマートフォンから

村ホームページトップ画面「飯館村デジタルアーカイブ」をクリックまたは、「飯館村デジタルアーカイブ」で検索

▶村配布タブレットから

トップ画面「インターネット」を押す▶一番上の「飯館村デジタルアーカイブ」を押す



平成20年に行われた第45回村民体育大会でのひとこま。激しいデッドヒートを掲載しています

きぼうチャンネル番組紹介！

「空から見た飯館」

無人航空機ドローンを使って上空から撮影した動画をお楽しみいただけます。

きぼうチャンネルを見るには

パソコン・スマートフォンから、<http://kibou-ch.com/>へアクセス！

または、村ホームページより専用バナーをクリック！



心も、自分も大切に。～教えてくんちえ 堀先生～

今月号から4月号まで、昨年12月に行われた「心の健康講演会」で講師をしていただいた精神科医の堀有伸先生から、心の相談についてお答えいただきます。

相談：いつまでも、くよくよしている自分が嫌なんです。どうしたらいいですか？

堀先生：誰でも、心の中の「くよくよ」「いらいら」「もやもや」に気がついた時、思わず自分を嫌いになってしまうかもしれません。でも、大変なことがあれば、心に余裕がなくなることがあっても、それは当然なのです。自分の弱さを知った時に、少なくとも自分だけは、自分の味方でいるように心がけましょう。



精神科医
堀 有伸 先生

心の健康相談についてのお問い合わせは、健康福祉課健康係（飯野出張所） ☎024-562-4224まで